

# 令和5年度 六大学との連携事業一覧（事業区分別）

本表の並び順について

「事業区分」①イベント ②講座 ③委員 ④実習生等受入 ⑤大学授業と連携 ⑥会議 ⑦研修 ⑧企業等連携 ⑨調査研究 の順

「事業区分」の中は、「大学」順、「主な対象者」順

なお、「大学」、「主な対象者」は下記の順で記載

「大学」（足立区での開設順）放送大学 東京藝術大学 東京未来大学 帝京科学大学 東京電機大学 文教大学

「主な対象者」（年齢を基準に区分）幼児 小中学生 高校生 大学生 高齢者 全区民 など

※対象者が上記区分をまたがる場合、主な対象者を優先

No	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学部	個人名	事業概要	実施方法	実施日	参加人数
1	イベント	放送大学	全区民	学びピアの緑側、出張	東京足立学習センター	サークル「筆跡研究会」「かかとの会」	生涯学習総合施設「学びピア21」の各施設が集まり、体験型プログラムを実施することで、新規利用者の獲得やリピーターの増加、各施設利用者へ横断的な利用を促すことを目的としたイベント「学びピアの緑側」において、放送大学より2サークルが参加。毎月開催のイベントに可能な限り出展した。	対面	毎月1回	－
2	イベント	東京藝術大学	幼児 小中学生	足立区における多層的な文化芸術環境に関する調査研究委託事業「音楽教育支援事業」	音楽学部	佐野靖教授	文化芸術への区民の関心を高め、文化芸術を通して生活の質の向上及び足立区の個性創造を図るとともに、多層的な文化芸術環境の創造に関する調査研究を実施する。	対面	通年	10,699
3	イベント	東京藝術大学	小中学生	アートアクセスあだち音まち千住の緑「イミグレーション・ミュージアム・東京」	音楽学部音楽環境創造科、大学院国際芸術創造研究科	熊倉純子教授	現代アートの手法を用いて、地域に暮らす外国人との交流を通して多文化社会を紐解く岩井成昭（秋田公立美術大学教授、東京藝術大学非常勤講師）のプロジェクト。区内の小学校2校と中学校1校へ海外ルーツを持つアーティストを派遣する等、アートを通じて多文化社会を考えるエデュケーション・プログラムを実施した。	対面	1/9、1/16、1/19、1/23、1/25、	227
4	イベント	東京藝術大学	全区民	アートアクセスあだち音まち千住の緑「Memorial Rebirth 千住」	音楽学部音楽環境創造科、大学院国際芸術創造研究科	熊倉純子教授	無数のシャボン玉で見慣れた景色を変容させ、新たな記憶を生む、現代美術家・大巻伸嗣によるアートパフォーマンス作品を軸に、地域住民との協働で展開するプログラム。平成30年以来となる大規模イベントを東加平小学校で実施した。これまでの緑をつなぎ直すとともに、新たな仲間づくりを行った。	対面	4/1、4/2、6/4、7/14、7/22、7/24、7/28、10/7、10/8、10/28、11/11、11/14、11/19、11/22、11/29、	8,113
5	イベント	東京藝術大学	全区民	アートアクセスあだち音まち千住の緑「千住だじゃれ音楽祭」	音楽学部音楽環境創造科、大学院国際芸術創造研究科	熊倉純子教授	作曲家の野村誠と公募で集まった市民による音楽団体「だじゃれ音楽研究会」が、多様な人々との共創を通じて、だじゃれと音楽が結びついた「だじゃれ音楽」を深めていくプロジェクト。梅田地域学習センターで開催された梅田クラフ5周年記念コンサートや主催事業「1DAYパフォーマンス表現街」に出展した。	対面	4/19、6/4、8/23、11/12	1,062
6	イベント	東京藝術大学	全区民	アートアクセスあだち音まち千住の緑「千住・人情芸術祭1DAYパフォーマンス表現街」	音楽学部音楽環境創造科、大学院国際芸術創造研究科	熊倉純子教授	地域の人と場所との関係性に着目した、新たな「緑」を結びこえるを目指す。「1DAYパフォーマンス表現街」では、公募パフォーマー・ゲストアーティストらが、千住ほんちょう商店街等で同時多発的に歌や踊りなどのパフォーマンスを繰り広げた。商店街主催の「こども大名行列」と同時開催し、事前周知や当日の警備・ボランティア等で千住本町商店街振興組合、千住本町五町会、足立成信用金庫本店の協力を得るなど、地域との新たな緑を紡いだ。	対面	11/12	5,858
7	イベント	東京藝術大学	全区民	アートアクセスあだち音まち千住の緑拠点形成事業「仲町の家」	音楽学部音楽環境創造科、大学院国際芸術創造研究科	熊倉純子教授	江戸時代に建てられた旧家の日本家屋を、アートの拠点・文化交流施設として管理運営している文化サロン。さまざまな人や団体とともに家の活用法を探る「パイロットプログラム」では、特に創作・表現意欲のある若手アーティストや学生の活躍・挑戦の場となっている。	対面	通年	7,206
8	イベント	東京藝術大学	全区民	足立区における多層的な文化芸術環境に関する調査研究委託事業「福祉と子育て支援事業」	音楽学部音楽文化専攻	畑瞬一郎教授	文化芸術への区民の関心を高め、文化芸術を通して生活の質の向上及び足立区の個性創造を図るとともに、多層的な文化芸術環境の創造に関する調査研究を実施し、今後の区内文化芸術振興に資することを目的とする。 ・具体的事業は以下のとおり ①保育者を対象に音楽を通して乳幼児と関わる意義とその方法の理解を深め、保育実践につながる具体的な音楽活動（おとあそび研修） ②音楽療法のノウハウとスキルを区内保育施設の音楽活動に活用するための出張型園内コンサート及び園内研修 ③障がいのある子どもとその家族を対象としたコンサート（二部制）	対面	①5/31、6/28、7/10、9/5、10/4、10/26、12/19、1/30 ②6/16、7/7、10/20、11/7、	570
9	イベント	東京藝術大学	全区民（未就学児は除く）	足立区における多層的な文化芸術環境に関する調査研究委託事業「芸術によるまちづくり事業」	音楽学部音楽環境創造科	田村文生准教授	コンサートや動画配信、ワークショップなどを通して、区民の文化芸術への関心を高め、文化芸術を通して生活の質の向上及び足立区の個性創造を図るとともに、区内文化芸術振興に資することを目的とする。コンサートやワークショップ（R5年度から）を年4～5回で実施。その一部を後日動画配信する。	オンライン、対面	9/23、11/3、12/23、1/27	401
10	イベント	東京未来大学	幼児、小学生	こどもみらい祭	－	－	学生組織と地域の小学生が協力して出店企画を実施。令和5年度は千寿小学校、千寿本町小学校、千寿常東小学校、千寿第八小学校より40名の生徒が参加した。	対面	7/22	1,138
11	イベント	東京未来大学	中高生	アートワークショップ	こども心理学部こども心理学科	高橋文子准教授	大学生指導のもと、アートの興味ある中高生が色鉛筆を使ったデッサン・レジナクセサリーづくりから自己表現を学ぶ。	対面	6/18	24
12	イベント	東京未来大学	大学生	あらかわ自然体験ボランティア	生命環境学部アニマルサイエンス学科	並木美砂子 特任教授	荒川ビジターセンターのボランティアとして受け入れ、あだち自然体験ツアーの運営に参加することを主な目的に募集した。コロナ禍以前から計画していたが、大学側の活動や公的な催事が正常化して来たことから、令和5年に本格始動した。	対面	9/16	2
13	イベント	東京未来大学	全区民	「ながら見守り」パネルディスカッション	こども心理学部こども心理学科	出口保行教授	「ながら見守り」登録者の増加及び活動のさらなる質の向上と登録者数の増加。	対面	2/3	236
14	イベント	東京未来大学	全区民	防犯・防火駅頭キャンペーン	学友会自治委員会	－	足立区主要4駅（北千住駅、綾瀬駅、竹ノ塚駅、西新井駅）で4年振りに各駅最大200人程度の防犯・防火に関する啓発キャンペーンを開催。区、町会自治会、警察、消防、その他関係団体のほか、東京未来大学の学生にもご協力いただき、約3,000人の方に啓発物品を配布した。	対面	12/2、9	3,000
15	イベント	東京未来大学	全区民	くらしフェスタ（消費生活展）	こども心理学部こども心理学科	木内菜保子教授/高橋文子准教授	消費者団体などの活動成果の展示や、官公庁・生活関連企業などの情報提供を通じて消費者意識の啓発を図ることを目的とした内容。親子世代がメインターゲットのため、子ども向けのワークショップ（ぶんぶんごま作り、キャンディロボット作り）を出展依頼。	対面	10/21	185
16	イベント	帝京科学大学	幼児	のびのびプレイデイ	教育人間科学部幼児保育学科	本多みどり教授/飯泉祐美子教授/杉本信教授/呂暁彤教授/今西ひとみ准教授/木場有紀准教授/旦直子准教授/富岡麻由子准教授/安部久美助教/田口直子助教/松山寛助教/渡辺令子助教/渡部晃子助教/小林味里亜 特任助教	幼児保育学科の大学生と一緒にアクセサリづくり等9つの遊びのブースを保護者と一緒に自由に遊ぶ。	対面	11/18	140
17	イベント	帝京科学大学	小中学生	フラッグフットボール教室	－	－	一般社団法人キャパビーズが帝京科学大学のグラウンドにてフラッグフットボール教室を開催。案内チラシを千住地域周辺の小学校に配布した。	対面	5/14、5/21、10/29、	85
18	イベント	帝京科学大学	小中学生	ポーリング調査の公開	教育人間学部学校教育学科	楠木岳雪教授	長門小学校、倉入第一小学校の校庭内でポーリング調査を実施。その様子を小学校高学年生に公開し、足立の地質について解説した。	対面	6/23、26	120
19	イベント	帝京科学大学	小中学生	体験！1日大学生	生命環境学部生命科学学科	佐野友彦教授/堀和芳准教授/山田秀俊准教授	中学生向けにした大学講義を体験することで自らの興味関心を深める。併せて、大学生がキャンパスライフを紹介。	対面	8/26	67

# 令和5年度 六大学との連携事業一覧（事業区分別）

本表の並び順について

「事業区分」①イベント ②講座 ③委員 ④実習生等受入 ⑤大学授業と連携 ⑥会議 ⑦研修 ⑧企業等連携 ⑨調査研究 の順

「事業区分」の中は、「大学」順、「主な対象者」順

なお、「大学」、「主な対象者」は下記の順で記載

「大学」（足立区での開設順）放送大学 東京藝術大学 東京未来大学 帝京科学大学 東京電機大学 文教大学

「主な対象者」（年齢を基準に区分）幼児 小中学生 高校生 大学生 高齢者 全区民 など ※対象者が上記区分をまたがる場合、主な対象者を優先

No	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学部	個人名	事業概要	実施方法	実施日	参加人数
20	イベント	帝京科学大学	小中学生	夢の体験教室	教育人間科学部 学校教育学科中 高理科コース	大日向浩教授/植木岳 雪教授/小池守教授/ 倉山智香准教授	小学生向けにわかりやすくした大学の講義を体験する。	対面	12/3	64
21	イベント	帝京科学大学	高校生	青井高校の帝京科学大学 見学	入試・広報課広 報活動係/教育人 間学部学校教育 学科	高橋可奈氏/植木岳雪 教授	青井高校の高校生1～3年生が帝京科学大学で模擬授業を体験した後施設を見学した。	対面	7/31	19
22	イベント	帝京科学大学	大学生	拉致問題啓発パネルの展 示	－	－	「北朝鮮人権被害問題等啓発週間12/10～16」にあわせた啓発事業として、啓発パネルを大学構内に展示した。	対面	12/11～15	－
23	イベント	帝京科学大学	高齢者	介護予防教室	東京理学療法学 科	奥田裕講師	日本ダーツ協会と地域包括千住ブロック合同の介護予防教室「シニア交流ダーツ大会」	対面	11/4	100
24	イベント	帝京科学大学	高齢者	筋肉組成測定会	医療科学部看護 学科	永井和佳教授	大内病院と共催し、筋肉組成を測定。食生活や運動のアドバイスを行う	対面	8/26	22
25	イベント	帝京科学大学	高齢者	ボランティアサークル 「足立区を元気にし隊」	医療科学部東京 理学療法学科	奥田裕講師	2023年度より、学生がボランティアサークルを結成。活動場所として包括の事業（認知症カフェ、掲示板、封入等）や自主グループの活動を紹介した。また、ケアマネから利用者にスマホの操作を教えてほしいとの相談を受け、サークルにつなげた。	対面	6/24、7/8、 15、29、 9/2、16、 10/7、14、 2/16、29、 3/9、18	24
26	イベント	帝京科学大学	全区民	【防災普及啓発】帝京科 学大学学園祭(桜科祭)	－	－	防災クイズ及びアンケートを実施。回答者には、簡易トイレ、クラッカー、除菌シートを普及啓発用として配布。	対面	10/28、29	550
27	イベント	帝京科学大学	全区民	帝京科学大学学生×地域 のシニア おしゃべり処	医療科学部看護 学科	田中博子教授、学生	地域のシニアと看護師を目指す大学生とのおしゃべりを模範ボランティアがサポートする。	対面	10/3、10	129
28	イベント	帝京科学大学	－	清掃美化活動実施団体	－	－	大学として団体登録。月1回以上、定期的に清掃活動を実施する団体に対し、年1回、区が3,300円以内の清掃物品を進呈、及びホームページ等で活動紹介を行う。	対面	毎週月曜日	320
29	イベント	東京電機大学	大学生	花いっぱいコンクール	生体反応研究室	－	花いっぱい運動の一環として実施。 大学敷地内の花壇で花の栽培を行い、コンクールに参加する。	対面	年2回	5
30	イベント	東京電機大学	全区民	北千住美化推進による秋 の清掃活動	大学全体	－	北千住美化推進協議会として、駅周辺の清掃活動を実施。大学敷地内をごみ回収場所として提供してもらっている。	対面	11/9	187
31	イベント	文教大学	小中学生	あだち子ども未来起業塾	経営学部経営学 科	鈴木誠教授	小学5・6年生を対象としたSDGsについて学びながら起業の一連の流れを体験する事業に、ゼミの学生がグループメンターとして参加	対面	8/4、8/5	44
32	イベント	文教大学	小中学生	0からENGLISH	国際学部国際理 解学科	塩澤泰子教授	絵本をもとに、身体を動かして英語の面白さを身近に感じるレクリエーションやジェスチャーゲームを体感する。	対面	7/8、2/12	92
33	イベント	文教大学	全区民	千本坂まつり 文教大学 地域連携課出展	地域連携課	－	令和6年度開講のオープンユニバーシティの周知PRのため、文教大学地域連携課がブースを出展。大学オリジナルグッズの配布やアンケートを実施した。	対面	3/23、24	－
34	イベント	文教大学	全区民	はなはた文教マルシェ	国際学部国際観 光学科	海津ゆりえ教授	足立成和信用金庫、花畑地区の地域自治会で組織された実行委員会により、草加市も含む大学周辺の地域の皆様の交流促進や地域経済の活性化を目的に企画・運営されたイベント。	対面	10/29	3,000
35	イベント	文教大学	全区民	はなはた防災キャンプ	国際学部国際観 光学科	海津ゆりえ教授	花畑地域全体の防災意識の向上と大学生と地域住民の交流を目的として、地域と連携した学生主体によるイベントを実施。	対面	7/29	48
36	イベント	文教大学	全区民	第38回日本観光研究学 会全国大会	国際学部国際観 光学科	海津ゆりえ教授	・全国の観光関連の研究者を招き綾瀬・千住でエクスカッションを実施 ・「Inclusion×tourism」をテーマにシンポジウムを開催。冒頭において工藤副区長が挨拶。	対面	8/8～8/10	27
37	イベント	文教大学	全区民	あだちNPOフェスティ バル2023ボランティア	－	－	「NPOを知り、体験してもらい」ことを目的に区内で活動するNPO団体やCSR企業が出展するイベント。大学連携を図るため、文教大学にボランティアを募った。	対面	11/18、19	2
38	イベント	文教大学	全区民	花畑ガイドウォーク「花 畑でハナハタ知ってハナ タカに」	－	学生	桜花亭での講座のあと、実際に花畑地区を歩きながら、地名に潜む自然や歴史について学べるガイドツアーを実施した。地域のことを知っていただく機会として、文教大学の学生にボランティア協力を依頼した。	対面	9/24	3
39	イベント	文教大学	全区民	花畑ガイドウォーク「毛 長公園＆大鷲神社」	－	学生	地域の事前や歴史について学べる講座＆ガイドツアー。桜花亭で地名などについて学んだあと、現地までガイドと一緒に歩いた。地域のことを知っていただく機会として、文教大学の学生にボランティア協力を依頼した。	対面	11/23	4
40	イベント	文教大学	全区民	蜜ろうキャンドル作り	国際学部 国際理 解学科	海津ゆりえ教授	自然素材（蜜ろう）を使って、災害時やキャンプ時にも役立つキャンドルを作った。	対面	11/25	24
41	イベント	文教大学	全区民	エラビーといっしょ！！	－	－	地域連携を深めるため、文教大学に出店を依頼。	対面	11/11、12	377
42	イベント	文教大学	－	TOKYO周縁祭2023：足 立区出展ブース 文教大 学清水麻帆ゼミナール出	国際学部国際理 解学科	清水麻帆准教授ゼミ ナール生徒	足立区をイメージしたクラフトビールづくりの活動をPR。	対面	11/18、19	－
43	イベント	文教大学	－	光の祭典 文教大学清水 麻帆ゼミナール出展	国際学部国際理 解学科	清水麻帆ゼミナール 生徒	足立区をイメージしたクラフトビールづくりの活動をPR。	対面	12/2、3	－
44	イベント	文教大学	－	地域健康づくり連絡会 「出会いの会」交流会で の講演	－	中島滋学長	健康づくりに関して、管内で活動している団体や、健康づくり推進員等が一堂に会し、健康づくりに関した講演とともに、互いの事業の報告や紹介を通じて交流し、健康づくりへのモチベーションの向上を図っている。 今回の講演は、4月に文教大学で行われた学長の特別講演を聴講した推進員のリクエストで実現した。	対面	10/31	95
45	イベント	文教大学	－	ステップアッププログラ ム	経営学部経営学 科	鈴木誠教授	「ステップアッププログラム」セミナーの最終発表会でのコメンテーターとして依頼	対面	2/20	22
46	イベント	東京未来大学/帝 京科学大学/文教 大学	小中学生	小学校自然教室事業（日 光・鉾南）	－	－	小学校5年生の鉾南自然教室、6年生の日光自然教室に随伴し、教員の補助をする指導補助員・養護指導員として大学生が参加している。	対面	5月～12月	4
47	イベント	東京未来大学/東 京電機大学	大学生	医療的ケア児の課題解決 ハッカソン	こども心理学部 こども心理学科/小 谷博子准教授/荒船 龍彦教授/桑名健太 准学系/工学部先端 機会工学科	小谷博子准教授/荒船 龍彦教授/桑名健太 教授	学生による医療的ケア児の課題解決を目的としたハードウェア・ソフトウェアの開発イベント。	対面	8/7	39
48	イベント	東京未来大学/帝 京科学大学/東京 電機大学/文教大 学/聖徳大学/獨 協大学	全区民	あだち未来スケッチ地域 活動交流会 大学生アク ション	－	－	大学生による地域活動を発表し交流する。	対面	6/24	29
49	イベント	東京未来大学/帝 京科学大学/文教 大学	－	秋のごみゼロ地域清掃活 動	－	－	区の「秋のごみゼロ地域清掃活動」事業への協力を依頼。指定期間中に、大学周辺の清掃活動を実施。	対面	10/2、20、 11/29	33
50	イベント	東京藝術大学/東 京未来大学/帝京 科学大学/文教大 学	－	春のごみゼロ地域清掃活 動	－	－	区の「春のごみゼロ地域清掃活動」事業への協力を依頼。指定期間中に、大学周辺の清掃活動を実施。	対面	5/15、19、 6/6、21	33

## 令和５年度 六大学との連携事業一覧（事業区分別）

本表の並び順について

「事業区分」①イベント ②講座 ③委員 ④実習生等受入 ⑤大学授業と連携 ⑥会議 ⑦研修 ⑧企業等連携 ⑨調査研究 の順

「事業区分」の中は、「大学」順、「主な対象者」順

なお、「大学」、「主な対象者」は下記の順で記載

「大学」（足立区での開設順）放送大学 東京藝術大学 東京未来大学 帝京科学大学 東京電機大学 文教大学

「主な対象者」（年齢を基準に区分）幼児 小中学生 高校生 大学生 高齢者 全区民 など ※対象者が上記区分をまたがる場合、主な対象者を優先

No	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学部	個人名	事業概要	実施方法	実施日	参加人数
51	イベント	六大学	全区民	あだち区民まつり「A-Festa 2023」区内6大学アンケート&ルーレット抽選会	－	－	区内6大学の周知を目的としたルーレット抽選会を実施。参加者には各大学から提供を受けたノベルティグッズをプレゼントした。	対面	10/7、8	3,440
52	講座	放送大学	全区民	（あだち100年大学）生命は地球を出て行けるか	東京足立学習センター	最上善広所長	無重力化での生物への影響と今後の展望を学ぶ。	対面	2/4	48
53	講座	東京未来大学	全区民	L・フェスタ	モチベーション行動科学部モチベーション行動学科	島内晶准教授	講座「ハッピーエイジングの心理学」	対面	11/11	30
54	講座	東京未来大学	全区民	（あだち100年大学）自分を見つめる 働き世代のためのアンガーマネジメント	こども心理学部こども心理学科	日向野智子准教授	感情のメカニズムと「怒り」との付き合い方を学ぶ。	対面	7/9	34
55	講座	東京未来大学	全区民	（あだち100年大学）共催公開講座「モチベーション論入門～やる気をコントロールする」	モチベーション行動科学部モチベーション行動学科	石橋里美専任講師	モチベーション論を学ぶ。	対面	3/19	18
56	講座	東京未来大学	全区民	（あだち100年大学）共催公開講座「残したい記憶を絵日記のように描く 記憶画講座」(2日制)	こども心理学部こども心理学科	高橋文子准教授	描き方の基礎を学びながら記憶画を描く講座。	対面	2/22、3/14	32
57	講座	東京未来大学	全区民	（あだち100年大学）共催公開講座「遊びながら学ぶ わらべ歌の世界」	こども心理学部こども心理学科	高地誠子准教授	わらべ歌の知識を学び、その魅力をさぐる。	対面	2/9	2
58	講座	東京未来大学	全区民	学生が提案したコースを楽しむ 千住まち歩き	－	森下一成教授ゼミナール生	北千住エリアの商店会を中心にまち歩きを行う。	対面	11/4	10
59	講座	東京未来大学	全区民	親子で楽しむ 着ぐるみミニ運動会	こども心理学部こども心理学科	今井康晴准教授/西村実穂准教授/岩井真澄講師	大学生が考えたオリジナル運動会を親子で楽しむ。	対面	12/9	20
60	講座	帝京科学大学	大学生	認知症高齢者支援事業	医療科学部医療福祉学科	宮本佳子講師	医療福祉学科1年生の授業の枠内で、「認知症になっても住み続けられるまち足立」を目指し、認知症講座を2日制で実施。 【座学】認知症サポーター養成講座。認知症サポーターステップアップ講座	対面	7/11、18	94
61	講座	帝京科学大学	大学生	保健医療福祉行政論（地域保健における食品衛生）	医療科学部看護学科	糸井和佳教授	食品衛生行政に関する講義。担当教授からの依頼を受け、令和元年度から実施。食品保健係長による講話を実施。	対面	5/25	85
62	講座	帝京科学大学	大学生	動物看護コース学生の見学実習	生命環境学部アニマルサイエンス学科	並木美佐子教授	飼育上の留意点、動物園の役割、教育活動紹介などについて紹介。	対面	5/31、6/14、28、7/5	104
63	講座	帝京科学大学	高齢者	千住カレッジ	医療科学部医療福祉学科	宮本佳子講師	2017年より、地域住民との交流、地域の実情、多様化する生活課題等に対応できる力を養いたい学生にとっての学びの場だけでなく、参加者にとっても多世代交流し楽しく脳トレーニングで有意義な時間となるように開始した。	対面	5/13、6/3、7/8、8/5、11/4、12/23、1/13	105
64	講座	帝京科学大学	全区民	あだちの大学リレーイベント企画「大学教授に学ぶ認知症予防運動のススメ」	帝京科学大学大学院医療科学研究科総合リハビリテーション学専攻	潮見泰蔵教授	六大学の特色を活かした区民向け講座等をリレーして実施。認知症予防に対する運動の効果と認知生活上に取り入れる方法の解説。後半は班に分かれて学生指導の元、認知症予防運動の実践。	対面	9/16	45
65	講座	帝京科学大学	全区民	（あだち100年大学）メンタルヘルスから考える 誰もが暮らしやすい（あだち100年大学）	医療科学部医療福祉学科	三木良子准教授	地域全体でメンタルヘルスを考える講座。	対面、オンライン	12/9	14
66	講座	帝京科学大学	全区民	（あだち100年大学）知れば知るほど奥深い！カメ学入門	生命環境学部アニマルサイエンス学科	野田英樹准教授	馴染み深いカメについてその生態や特徴について学ぶ。	対面	12/2	39
67	講座	帝京科学大学	全区民	あだちどこでも大学「整形外科医が教える長生き足腰のつくり方」	－	渡會公治特任教授	高齢者でも適切なトレーニングで運動機能が改善することを学ぶ。	対面、オンライン	11/24	48
68	講座	帝京科学大学	全区民	動物愛護講習会「犬・猫としあわせに暮らし続けるために」第1回テーマ「災害からペットを守る」	生命環境学部アニマルサイエンス学科	山本和弘教授	帝京科学大学との連携事業の一環。コロナ禍により令和元年度以降は中断していたが、約4年ぶりに再開した。	対面	1/20	31
69	講座	帝京科学大学	－	あだちウェルネスカレッジ 質の良い睡眠から健康を目指して	生命環境学部自然環境学科	小林亮太講師	睡眠の質を上げる日中にとるべき行動(運動、食事、呼吸法など)を最新の研究成果をもとに解説。スポーツ科学の第一線の講師による、健康体力づくり情報の最前線を区民に提供する事業。	対面	11/20	34
70	講座	帝京科学大学	－	絆のあんしんネットワーク連絡会	医療福祉学部	山田健司教授	地域の見守りについての検討会で講演を依頼した。	対面	6/27	27
71	講座	帝京科学大学	－	スポーツ指導者スキルアップ講習会 運動機能向上のためのトレーニング（後期高齢者の運動指導）	医療科学部東京理学療法学科	村上憲治教授	加齢に伴う体の変化や、効果的な運動などを学ぶ。高齢者を指導する地域のスポーツ指導者や高齢者に関わる活動に携わる方等を対象とした運動指導の実践講習会。区対7振興課受託事業。	対面	2/23	33
72	講座	東京電機大学	小中学生	あだちの大学リレーイベント企画「理科好き集まれ！つくってつなげて電池のナゾを解き明かそう！」	工学部自然科学系列（化学）	田中里美講師	六大学の特色を活かした区民向け講座等をリレーして実施。フルーツを使った電池づくり、色変性太陽電池づくりの実験。	対面	10/28	38
73	講座	東京電機大学	小中学生	関原の森・愛恵まちづくり記念館指定管理者事業「夏休みキッズ模型講座」	未来科学部建築学科	都市計画研究室学生	子どもを対象に住環境教育や建物作りを学ぶワークショップ 講座名は「親子で挑戦！建築模型づくり！」。研究室を通じて依頼した学生が参加。	対面	7/29	11

# 令和5年度 六大学との連携事業一覧（事業区分別）

本表の並び順について

「事業区分」①イベント ②講座 ③委員 ④実習生等受入 ⑤大学授業と連携 ⑥会議 ⑦研修 ⑧企業等連携 ⑨調査研究 の順

「事業区分」の中は、「大学」順、「主な対象者」順

なお、「大学」、「主な対象者」は下記の順で記載

「大学」（足立区での開設順）放送大学 東京藝術大学 東京未来大学 帝京科学大学 東京電機大学 文教大学

「主な対象者」（年齢を基準に区分）幼児 小中学生 高校生 大学生 高齢者 全区民 など

※対象者が上記区分をまたがる場合、主な対象者を優先

No	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学部	個人名	事業概要	実施方法	実施日	参加人数
74	講座	東京電機大学	小中学生	科学・ものづくり体験教室	工学部自然科学系列/工学部応用化学科/工学部自然科学系列/工学部先端機械工学科/先端科学技術研究科情報通信メディエ工学専攻/未来科学部情報メディア学科/工学部自然科学系列/工学部研究生/先端科学技術研究科電気電子システム工学専攻/工学部電子システム工学科	田中里美講師/保倉明子教授/鈴木孝宗講師/小林宏史教授/津園和泉/池田雄介教授/長澤光晴教授/井上竜ノ介/佐々木元氣/五十嵐洋教授	オンデマンドによる「科学」と「ものづくり」をテーマとした5つの工作を実施。	オンライン	8/1～31	290
75	講座	東京電機大学	全区民	あだちどこでも大学「世界と瞬時につながるスマホの最先端通信技術」	－	宮保憲治名誉教授	携帯電話に使われる通信技術の世界と、これからの通信技術の可能性を学ぶ。	対面、オンライン	3/10	25
76	講座	東京電機大学	全区民	イタリアの都市の魅力と美の建築様式探訪の旅	未来科学部建築学科	横手義洋教授	イタリアの文化と魅力に触れる講座。	対面	6/17	47
77	講座	東京電機大学	全区民	電大de学びピアノコンサート バイオリンとチェロを聴く	－	－	東京電機大学で開催するコンサート。	対面	9/2	89
78	講座	東京電機大学	全区民	電大イノベーションセミナー 皮膚のデザイン 身体と衣服の可能性	－	－	衣服と身体のデザインから「技術と美しさ」の未来像について講演。	対面	12/25	74
79	講座	東京電機大学	全区民	産学連携技術促進事業「機械・装置類の劣化・破損・腐食のメカニズムとその防止」	工学部機械工学科	齋藤博之教授	機械・装置類の破損原因の解明・再発防止などを検討する。	対面	6/21、28	41
80	講座	東京電機大学	全区民	産学連携技術促進事業「人工知能(AI)の現状と活用検討」	理工学部理学科	日高章理准教授	AIがどのように活用できるのか、理解を深める。	対面	11/8、15	31
81	講座	東京電機大学	全区民	産学連携技術促進事業「電大の面白い研究室を見学してビジネスのヒントを得よう！」	人間工学研究室 など	井上淳教授など	大学の様々な研究に触れて、ビジネスのヒントを得る。	対面	2/8	23
82	講座	文教大学	小中学生	あだちの大学リレーイベント企画「プログラミングでドローンをとばそ	情報学部情報システム学科	櫻井淳講師	六大学の特色を活かした区民向け講座等をリレーして実施。子ども向けプログラミングソフト「Scratch」を使用してドローンを飛行させる。保護者向けにはプログラミング的思考の意義について解説。	対面	6/18	64
83	講座	文教大学	小中学生	夏休みスペシャル！小学生ナマガク広場	人間科学部人間科学科	二宮雅也教授/学生	大学生が運営する子どもの居場所。	対面	8/2、6、9、13、16、20、23、27	125
84	講座	文教大学	全区民	皆援隊講座「外国にルーツを持つ子どもたちの支援を考える」	国際学部国際理解学科	孫美幸准教授	外国にルーツを持つ子どもたちの支援について考える区民向け講座。多文化共生について研究されているため、孫美幸准教授に講師依頼をした。	対面、オンライン	7/14	62
85	講座	文教大学	全区民	皆援隊講座「ワタシが若者支援をはじめたワケ」	人間科学部人間科学科	青山鉄兵准教授	孤立や貧困、引きこもりなど若者たちが抱える様々な悩みや問題について知り、自分たちにできる支援について考える講座。	対面、オンライン	12/3	26
86	講座	文教大学	全区民	「買い物」の心理学	人間科学部心理学	鎌田晶子教授	心理学の視点から「買い物」を考える。	対面、オンライン	10/28	29
87	講座	文教大学	全区民	あだちどこでも大学「世界遺産の光と影」	国際学部国際理解学科	久保庭慧専任講師	世界遺産の陰の部分に光を当てて学ぶ。	対面、オンライン	2/10	27
88	講座	東京未来大学/文教大学	全区民	高校生によるあだち未来スケッチ発表会	－	－	高校生が自ら行う探究学習や地域貢献活動について発表。運営を大学生有志が行う。	対面	11/19	34
89	講座	六大学	大学生	皆援隊講座「子ども食堂スタッフ体験」（1・2回目）	－	－	実際に調理・実食を行い、こども食堂スタッフの体験ができる講座。	対面	7/16、10/22	41
90	委員	放送大学	－	窓口DX構築業務委託プロポーザル選定委員会	教養学部情報コース	中谷多哉子教授	窓口DX業務委託プロポーザル選定会委員。	オンライン	4/14、5/29、7/4	15
91	委員	東京藝術大学	－	足立区文化芸術劇場運営評価委員会	音楽学部音楽環境創造科・大学院国際芸術創造研究科	熊倉純子教授	芸術劇場の施設運営を円滑に推進するため、シアター1010指定管理者の評価。	対面	12/25	4
92	委員	東京未来大学	－	足立区いじめ等調査委員会	こども心理学部こども心理学科	大橋恵教授	足立区いじめ等調査委員会の委員。	対面	11/30、12/21、1/18、2/8	15
93	委員	東京未来大学	－	公契約等審議会委員	モテベーション行動科学部モチベーション行動学科	田中真奈美教授	足立区公契約等審議会の学識委員。	対面	6/22、10/6、11/1、2/28	16
94	委員	東京未来大学	－	足立区立児童保育室指定管理者等評価委員会	こども心理学部こども心理学科	今井康晴准教授	令和4年度業務について、事業運営が適正にされているかどうか評価を実施することを目的とする。	対面	7/20、2/2	－
95	委員	東京未来大学	－	足立区バラスポーツ推進協議会	こども心理学部こども心理学科	藤後悦子教授	スポーツを通じた共生社会実現のための協議会。	対面	3/14	23
96	委員	東京未来大学	－	足立区ひきこもり支援協議会	こども心理学部こども心理学科	藤後悦子教授	ひきこもり状態にある本人及びその家族の抱える悩みが多岐にわたることを踏まえ、足立区の地域性、本人等の状況に応じた支援のあり方や支援体制の検討及び情報共有の場を設け、ひとりでも多くの本人等を支援につなげることを目的とする。	対面	12/20	21
97	委員	東京未来大学	－	足立区立校外施設指定管理者評価委員会	こども心理学部こども心理学科	小林久美教授	区立小中学生が利用する校外施設を運営する指定管理者を評価するにあたり、大学の教授から専門的な意見をいただくことで、より適切な評価を実施することができる。	対面	8/4	4
98	委員	東京未来大学	－	子ども支援専門部会特別部会員	こども心理学部こども心理学科	小谷博子准教授	子ども支援専門部会の特別部会員。	対面	7/14、12/19、3/22	60
99	委員	帝京科学大学	－	足立区子育て支援サービス利用者負担適正化審議会	教育人間科学部幼児保育学科	本多みどり教授	足立区子育て支援サービス利用者負担適正化審議会の学識委員。	対面	7/20、8/8	28
100	委員	東京電機大学	－	足立区情報公開・個人情報保護審議会	システムデザイン工学部情報システム工学科	松井加奈絵准教授	情報公開制度及び個人情報保護制度の重要事項に関して区長からの諮問を受けて答申する。	対面、オンライン	8/30、12/26、3/25	－

# 令和5年度 六大学との連携事業一覧（事業区分別）

本表の並び順について

「事業区分」①イベント ②講座 ③委員 ④実習生等受入 ⑤大学授業と連携 ⑥会議 ⑦研修 ⑧企業等連携 ⑨調査研究 の順

「事業区分」の中は、「大学」順、「主な対象者」順

なお、「大学」、「主な対象者」は下記の順で記載

「大学」（足立区での開設順）放送大学 東京藝術大学 東京未来大学 帝京科学大学 東京電機大学 文教大学

「主な対象者」（年齢を基準に区分）幼児 小中学生 高校生 大学生 高齢者 全区民 など ※対象者が上記区分をまたがる場合、主な対象者を優先

No	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学部	個人名	事業概要	実施方法	実施日	参加人数
101	委員	東京電機大学	－	足立区個人情報保護評価委員会	システムデザイン工学部情報システム工学科	松井加奈絵准教授	業務委託の安全管理措置が十分であるか評価する。	対面、オンライン	4/26、5/17、6/14、7/12、9/22、11/16、	－
102	委員	東京電機大学	－	令和5年度足立区のSDGs推進にかかる綾瀬駅西口高架下空き店舗運営業務受託事業者評価委員会	未来科学部建築学科	荻原雅史講師	令和5年度 足立区のSDGs推進にかかる綾瀬駅西口高架下空き店舗運営業務 受託事業者評価委員会のアドバイザー。	対面	3/15	－
103	委員	東京電機大学	－	「区立小・中学校への再生可能エネルギー導入事業」プロポーザル選定モデル地区におけるプラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託プロポーザル選定委員	未来科学部建築学科	百田真史教授	区立小・中学校への太陽光発電設備導入事業についてのプロポーザル選定委員会の学識委員（委員長）。足立区環境審議会の委員（副会長）をお願いしている。	対面	4/4、5/11、6/12	15
104	委員	東京電機大学	－	未来科学部建築学科	百田真史教授	中間処理施設についての選定会の学識委員。環境審議会副会長。	対面	10/30、12/13、1/10	15	
105	委員	東京電機大学	－	足立区ユニバーサルデザイン推進会議	未来科学部建築学科	山田あすか教授	足立区ユニバーサルデザイン推進会議の学識委員	対面	5/12、1/23、3/26	52
106	委員	東京電機大学	－	足立区バリアフリー協議会	未来科学部建築学科	山田あすか教授	足立区バリアフリー協議会の学識委員	書面	4/29～5/31、6/9、7/21～8/9、9/1、11/1～12/14、3/1	117
107	委員	文教大学	－	足立区外へ向けたシティプロモーション支援業務委託プロポーザル選定委員会	情報学部メディア表現学科	ポプ田中教授	足立区外へ向けたシティプロモーション支援業務委託プロポーザル選定委員会。	対面	6/29、8/23、9/26	15
108	委員	文教大学	－	文教大学外部評価委員会	－	－	区職員が大学の外部評価員として、教学全般に関する事項その他を評価する。	対面	2/26、3/14	12
109	委員	文教大学	－	あだち子どもの未来応援基金審査会	国際学部国際理解学科	山田修嗣教授	あだち子どもの未来応援基金審査会の委員。	対面、書面	4/24、7/6、12/11	5
110	委員	文教大学	－	足立区児童保育室設置促進補助金交付審査会	教育学部発達教育課程	小野里美絵教授	足立区児童保育室整備計画に基づき、公募を実施した民設児童保育室応募事業者が児童保育室運営に過しているかどうかを審査することを目的とする。	対面	8/31	－
111	委員	文教大学	－	新製品・新事業開発補助金選考委員	経営学部経営学科	田中克昌准教授	新製品・新事業開発補助金の採択者決定についての選考委員会の学識委員。	対面	6/30、7/28	－
112	委員	文教大学	－	勤労福祉会館指定管理者選定審査会	経営学部	青木勝一准教授	勤労福祉会館の指定管理者選定審査会の委員	対面	8/7、9/7	6
113	委員	文教大学	－	創業プランコンテスト選考委員会	経営学部経営学科	鈴木誠教授	創業プランコンテスト採択者決定についての選考委員会の学識委員	対面	一次～6/30 二次7/24	10
114	委員	文教大学	－	足立区立校外施設指定管理者選定審査会	人間科学部人間科学科	青山鉄兵准教授	小学5年生が自然教室で利用する篠雨自然の家を運営する指定管理者を選定するにあたり、大学の教授等から専門的な意見をいただくことで、より適切な審査を実施することができる。	対面	5/12、7/21、8/30	18
115	委員	文教大学	－	創業支援施設入居者選考委員会	経営学部経営学科	鈴木誠教授	創業支援施設入居者決定についての選考委員会の学識委員	対面	10/13、3/22	9
116	委員	放送大学/千葉大学	－	足立区基本計画審議会	－	宮本みち子名誉教授	足立区基本計画の策定に関し必要な事項を調査審議する。	対面	8/31、9/7、11/6、1/16、4/20、6/28、30、7/4、10、14、19、20、24、27、31、8/3、22、	－
117	委員	東京未来大学/東京電機大学/文教大学	－	足立区区民評価委員会	こども心理学科/未来科学部建築学科/人間科学部人間科学科	藤後悦子教授/荻原雅史講師/宮地さつき講師	足立区区民評価委員会の学識委員。	対面、オンライン	10/12、2/20	14
118	委員	放送大学/東京電機大学	－	子ども家庭支援システム構築業務委託事業者選定委員会	教養学部情報コース/未来科学部ロボット・メカトロニクス学科	中谷多哉子教授/松垣博章教授	子ども家庭支援システム構築業務委託事業者の選定。令和3年度実施「情報システム支援業務委託業者」にて、選定委員を依頼した。	オンライン	10/12、2/20	14
119	委員	東京藝術大学/東京未来大学/文教大学	－	足立区ギャラクシティ運営評価委員会	音楽学部/こども心理学科/こども心理学科/教育学部	伊志嶺絵里子非常勤講師/渡辺千歳教授/山縣朋彦教授	ギャラクシティの施設運営を円滑に推進するため、足立区こども未来創造館及び足立区西新井文化ホール指定管理者の評価。	対面	7/24、9/12	11
120	委員	文教大学/東京電機大学	－	公益信託あだちまづくりトラスト運営委員会	国際学部国際観光学科/システムデザイン工学部情報システム工学科	清水麻帆准教授/松井加奈絵准教授	公益信託あだちまづくりトラスト運営委員会における学識委員。助成の給付対象、給付額および給付方法等の決定を行う。まちづくり活動成果発表会への出席および講評。	対面	7/24、11/6、2/6	112
121	委員	東京未来大学/帝京科学大学	－	公益財団法人足立区スポーツ協会における評議員会	こども心理学科/こども心理学科/教育人間科学部学校教育学科	小谷博子准教授/待田尚准教授	公益財団法人足立区スポーツ協会における評議員（学識）。	対面	2/28	23
122	実習生受入	東京未来大学	大学生	心理実習（障がい福祉センターあしと）	こども心理学科	石倉篤心理臨床センター特任講師	公認心理師資格取得に向けた見学実習。	対面	7/14	25
123	実習生受入	東京未来大学	－	障がいのある方の運動・スポーツ教室	こども心理学科	藤後悦子教授	スポーツを通じた障がい者理解を進めるため、障がいのある区民を対象として区が実施している軽運動やサッカーの教室へ、藤後教授のゼミ生に体験参加いただいた。	対面	10/21	14
124	実習生受入	帝京科学大学	大学生	看護実習	医療科学部看護学科	－	地域包括支援センターで臨地実習	対面	8/28～31、2/13～15、2/21～29	6
125	実習生受入	帝京科学大学	大学生	実習	医療科学部看護学科	－	在宅看護実習Ⅰ	対面	2/13～16	6
126	実習生受入	帝京科学大学	大学生	社会福祉士実習	医療科学部医療福祉学科	－	地域包括支援センターで臨地実習	対面	10/13、16、19、20、23、25、27、30、11/21、28、	2
127	実習生受入	帝京科学大学	大学生	社会福祉士実習	医療科学部医療福祉学科	－	社会福祉士としての必要な知識及び技術について理解を深めるための実習。	対面	10/2～10/30	1



## 令和５年度 六大学との連携事業一覧（事業区分別）

本表の並び順について

「事業区分」①イベント ②講座 ③委員 ④実習生等受入 ⑤大学授業と連携 ⑥会議 ⑦研修 ⑧企業等連携 ⑨調査研究 の順

「事業区分」の中は、「大学」順、「主な対象者」順

なお、「大学」、「主な対象者」は下記の順で記載

「大学」（足立区での開設順） 放送大学 東京藝術大学 東京未来大学 帝京科学大学 東京電機大学 文教大学

「主な対象者」（年齢を基準に区分） 幼児 小中学生 高校生 大学生 高齢者 全区民 など ※対象者が上記区分をまたがる場合、主な対象者を優先

No	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学部	個人名	事業概要	実施方法	実施日	参加人数
128	実習生受入	帝京科学大学	大学生	インターンシップ	生命環境学部アニマルサイエンス学科	－	生物学や飼育を専門にしている学生に、キャリアアップのための実践的な飼育や解説体験を実施。	対面	8/1～8/16	1
129	実習生受入	帝京科学大学	高齢者	在宅看護実習	医療科学部看護学科	福井郁子講師	地域包括支援センターを利用する生活者を理解し、多職種と連携・協働しながらその人々を支援する各専門職の役割を学ぶ	対面	2/13～15、2/27～29	2
130	実習生受入	帝京科学大学	高齢者	相談援助実習	医療科学部医療福祉学科	一色哲教授/宮本佳子講師	相談援助実習(社会福祉士課程)及び実習報告会	対面	8/16～9/19、1/20	1
131	実習生受入	文教大学	大学生	教育実習	人間科学部	－	社会福祉士資格取得に向けたソーシャルワーク実習。	対面	8/21～9/22	－
132	実習生受入	文教大学	－	臨床心理実習	人間科学部臨床心理学科	－	大学院生2名をチャレンジ学級での実習生として受け入れ。	対面	通年	2
133	実習生受入	東京未来大学/文教大学	大学生	インターンシップ事業	こども心理学部こども心理学科/人間科学部臨床心理学科	－	主に大学3年生を1週間程度、各所属に派遣し、仕事体験をしてもらう。足立区の職場を体験し、働くイメージをもってもらうことで、足立区の入区希望者を増やすことが目的。	対面	8/21～9/15	8
134	実習生受入	東京未来大学	大学生	保育実習	こども心理学部こども心理学科	－	保育士免許取得のための実習。	対面	8/31～9/15	24
135	実習生受入	帝京科学大学/文教大学	大学生	学芸員実習	生命環境学部自然環境学科/国際学部国際観光学科	－	博物館に必要な展示やプログラム作成に対する講習や、生物飼育など複合的な講習や体験を実施。	対面	8/19～29	4
136	実習生受入	東京未来大学/文教大学	大学生	心理実習（子ども家庭支援センターげんき）	こども心理学部こども心理学科/人間科学部臨床心理学科	－	学部生をこども支援センターげんきの見学実習生として受入れ。事業概要を説明した。	対面	6/21	29
137	大学授業と連携	東京藝術大学	大学生	新入生オリエンテーション	音楽学部音楽環境創造科	－	音楽環境創造科の新入生に対して、足立区の魅力やトラスト等の制度について解説。	対面	4/4	50
138	大学授業と連携	東京未来大学	大学生	地域連携Ⅰ	モチベーション行動科学部モチベーション行動学科	森下一成教授	実際の地域連携活動に参加し、教室での学びと教室外での実践を通して、課題解決に向けた構想力と実践力の基礎を養うことをねらいとした授業。地域活動への参加として、マッチングしたNPO団体でボランティア活動を行う。	対面	春学期	16
139	大学授業と連携	東京未来大学	大学生	地域連携Ⅱ	モチベーション行動科学部モチベーション行動学科	森下一成教授	実際の地域連携活動に参加し、教室での学びと教室外での実践を通して、課題解決に向けた構想力と実践力の基礎を養うことをねらいとした授業。地域活動への参加として、マッチングしたNPO団体でボランティア活動を行う。	対面	秋学期	3
140	大学授業と連携	東京未来大学	大学生	まちづくり論	モチベーション行動科学部モチベーション行動学科	森下一成教授	NPO団体がゲストスピーカーとして、自身の活動等について講演。仕事観や地域活動等について学生の学びに寄与する機会として森下一成教授から登壇の要望があり、実施。	対面	5/11、25	－
141	大学授業と連携	東京未来大学	大学生	医療的ケア児の疾患理解とたん吸引について	こども心理学部こども心理学科	小谷博子准教授	こども家庭支援センターげんきの看護師が大学の授業において、医療的ケア児の疾患理解に関する医学、たんの吸引に関する実習を実施。	対面	11/9、10	246
142	大学授業と連携	帝京科学大学	大学生	帝京科学大学自然環境学科 野外実習	自然環境学科	森長真一准教授	荒川下流域ならではの環境の特性を知り、身近な自然を理解することに繋げることを目的とし、帝京科学大学自然環境学科にて行われる環境野外実習。	対面	7/3	40
143	大学授業と連携	帝京科学大学	大学生	母性看護学実習（見学実習）	医療科学部看護学科	藤井美穂子教授	多様な社会推進課長による講義 6回開催 計35名 L・フェスタ（イベント参加、講座聴講） 計19名	対面	11/7～2/22のうち8日	54
144	大学授業と連携	文教大学	大学生	公共経営実地演習	経営学部経営学科	新井立夫教授	行政課題の解決提案について、グループディスカッション、担当課への質疑、相談、プレゼンテーションを行う授業。	対面	通年	30
145	大学授業と連携	文教大学	大学生	ゼミ活動報告会	国際学部国際観光学科	海津ゆりえ教授	海津ゼミナールの2023年度上半期活動報告会。 ・各班からの活動報告を傍聴。	対面	7/27	30
146	大学授業と連携	文教大学	大学生	専門ゼミナールⅠ	国際学部国際観光学科	海津ゆりえ教授	エコツーリズムの基礎を学び、フィールドワークを通して、地域デザイン技法を修得する。 ・シティプロモーション課長による講話を実施。	対面	6/22	20
147	大学授業と連携	文教大学	大学生	地域調査演習	国際学部国際理解学科	山田修綱教授	行政職員とのインタビューを通して、地域課題等を考える。 ・シティプロモーション課職員が参加。	対面	11/14	6
148	大学授業と連携	文教大学	大学生	地域プロジェクト演習Ⅱ	国際学部国際観光学科	海津ゆりえ教授	地域づくりに関する課題に対し、解決策の提案をまとめる演習で、課題の提供や地域団体の紹介を行った。	対面	9/21、1/18	28
149	大学授業と連携	文教大学	大学生	日本生徒指導学会第24回東京あだち大会	経営学部経営学科	新井立夫教授	生徒指導に関する研究発表会を行うとともに、シンポジウム等を通して生徒指導の実践及び研究に携わる者の交流を図る。	対面	11/4、11/5	500
150	大学授業と連携	文教大学	大学生	サービ斯拉ーニング	国際学部国際理解学科	渡邊三津子准教授	大学生が地域のNPO等が実施する活動に参加し、コミュニティをベースとした実際の課題への対処、自らできることを活動を通して学ぶ。	対面	通年	16
151	会議	東京未来大学	高齢者	常東地域あんしん拡大推進会議	エンロールメント・マネジメント局	阿部央雄専門課長	11/17に常東地域あんしん拡大推進会議を開催した。常東地区の住民や事業所を対象にグループワークを行い、災害について話し合いを行った。災害時の住民の困り事、不安な事、今後どのような街にしていきたいかを話し合った。今回の会議の前に運営委員による打ち合わせを数回実施。未来大学も常東地区の機関として参加していただき一緒に検討を行った。	対面	11/17、3/14	42
152	会議	東京未来大学	－	東京未来大学外部評価委員会	－	－	区職員が大学の外部評価員として、大学の理念・目的に関する事項その他を評価する。	対面	2/20	－
153	会議	東京未来大学	－	常東あんしん拡大推進会議運営委員会	エンロールメント・マネジメント局	阿部央雄専門課長	常東あんしん拡大推進会議に向けた会議の運営、内容について検討	オンライン	6/13、10/11、2/15	21
154	会議	帝京科学大学	小中学生	小学生理科作品発表会	教育人間科学部学校教育学科	小池守教授	小学生が関心のあるテーマについて深く調べて、作品（A3用紙2枚）を区へ提出。審査会で一人、優秀賞を選び、東京都へ提出する。小池教授は平成26年度から理科安全教育研修会の講師を依頼しており、審査及びコメントをお願いした。	対面	9/28	38
155	会議	帝京科学大学	高齢者	地域ケアネットワーク	医療科学部医療福祉学科	山田健司教授	医療福祉学科の学生による千住便利隊と千住見守隊の一年間の活動について、地域資源として地域のケアマネジャー等と情報共有を図る	対面	1/19	100
156	会議	文教大学	－	パークミーティング	－	－	桜花亭主催の地域の会議。文教大学地域連携課も出席のうえ、地域の各種イベントの情報を共有した。	対面	6/27、9/29、2/27	60
157	会議	文教大学	－	経済活性化会議	経営学部経営学科	鈴木誠教授	足立区経済活性化基本条例第8条に基づき設置される区長の附属機関。経済活性化基本計画に関する調査・審議を行う。	対面	7/10、1/30	20
158	会議	東京藝術大学/東京未来大学/帝京科学大学/東京電機大学/文教大学	大学生	大学祭等の実行委員の情報交換会	－	－	実行委員が一堂に集まり、お互いの大学祭に関して情報交換を実施。区からはあだち広報等、大学祭の周知に協力できる支援を説明した。	対面	6/21、12/21	38

# 令和５年度 六大学との連携事業一覧（事業区分別）

本表の並び順について

「事業区分」①イベント ②講座 ③委員 ④実習生等受入 ⑤大学授業と連携 ⑥会議 ⑦研修 ⑧企業等連携 ⑨調査研究 の順

「事業区分」の中は、「大学」順、「主な対象者」順

なお、「大学」、「主な対象者」は下記の順で記載

「大学」（足立区での開設順）放送大学 東京藝術大学 東京未来大学 帝京科学大学 東京電機大学 文教大学

「主な対象者」（年齢を基準に区分）幼児 小中学生 高校生 大学生 高齢者 全区民 など ※対象者が上記区分をまたがる場合、主な対象者を優先

No	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学部	個人名	事業概要	実施方法	実施日	参加人数
159	会議	東京藝術大学/東京未来大学/帝京科学大学/東京電機大学/文教大学	大学生	令和５年度 第2回 区政を語り合う会～区内大学生と語り合う～	－	－	区内大学の大学生から足立区や地域とのかかわり、また足立区の魅力についての意見をいただき、今後の区政運営の参考とする。	対面	12/6	10
160	会議	放送大学・千葉大学/東京未来大学	高齢者	孤立ゼロプロジェクト推進事業	－	宮本みち子名誉教授/角山剛教授	孤立ゼロプロジェクト推進連絡会の委員として助言等を行っている。 (一人暮らし高齢者の孤立対策、絆のあんしん協力員や町会・自治会の方の見守り意識の向上という視点から)	対面	2/1	25
161	会議	東京未来大学/帝京科学大学	－	教育利用研究会	こども心理学科/こども学部幼児保育学科	高橋文子准教授/小林祐一准教授/木場有紀准教授	教育に関する実務者や専門家と協力し、生物園での環境教育プログラムの開発を行う。 引き続き新規プログラムの開発を行う。	対面	7/14、9/14、11/30、2/19	41
162	会議	六大学	－	実務者会議	－	－	各大学の実務者と区で情報共有を行う。	対面	7/14、11/17、3/28	63
163	研修	東京未来大学	－	主任教諭任用時研修	こども心理学科	小林祐一准教授	校内で効果的なOJTを行うために、「コーチングスキル」を習得することを目的とする。	対面	6/29	79
164	研修	東京未来大学	－	第6回1年次（初任者）研修	こども心理学科	小林祐一准教授	「コーチング」についての基本的な理解を深め、日々の児童・生徒への指導に生かすことを目的とする。主任教諭任用時研修で好評だったので、再度依頼した。	対面	10/24	127
165	研修	東京未来大学	－	「子どもとの接し方」～子どもとのココロを覗いてみよう～	子ども心理学科	藤後悦子教授	あだち放課後子ども教室の安全管理員（以下、スタッフと言う）、及び体験プログラムや見守りのボランティアの方やサポーターの方を対象として、大人に心無い言葉を向けたり、反発するなど、気になる言動をする時の子どもの心面を学ぶ内容とする。子どもの気持ちを理解することで、子どもと接する大人の心の負担を軽減することを目的として研修を実施した。対面で実施+後日研修撮影動画をスタッフ限定で配信。	対面	2/16	71
166	研修	東京未来大学	－	「子どもとの接し方」～相手も自分も大切にするコミュニケーションのヒケツ～	子ども心理学科	日向野智子准教授	あだち放課後子ども教室の安全管理員（以下、スタッフと言う）を対象に、「アサーティブ・コミュニケーション」と言われる（「アサーション」など他の言い方もある）、相手を尊重しながら自分の思いを伝えるコミュニケーション手法を、理論及び事例を交えたワーク(2～3名)で学んでいただき、見守り活動に活かしていただくことを目的として研修を実施した。	対面	11/30	20
167	研修	帝京科学大学	－	第2回理科安全教育研修会	教育人間科学部学校教育学科	小池守教授	理科教育における安全確保と事故防止対策を目的とする。 小池教授は中学校での現場経験があり、教員希望の学生を指導する立場にあるため、依頼をしている。	対面	10/27	35
168	研修	文教大学	－	足立区民生児童委員協議会第三回視察研修	－	－	民生児童委員として「足立区を知る」をテーマに研修。 区の大きな事業である大学誘致に着目し、区内大学の取り組みを学んだり・大学生との交流したりすることで、足立区を再発見する研修とした。	対面	11/16	60
169	研修	文教大学	－	第4回副校長連絡会	副学長兼経営学部長経営学部経営学科	石塚浩教授	毎月の定例校長会資料の内容について理解を深め、副校長間で意見交換を行うことを目的とする。 毎回、関係各課から必要な事務連絡を行っていたが、現状を鑑み、「組織マネジメント」の講義をしていただける講師をシティブロモーション課大学連携担当係長に紹介していただいた。	対面	2/20	90
170	企業等連携	東京未来大学	大学生	東京都住宅政策本部と連携した、都営住宅及び周辺地域の活性化に係る連携・相互協力について	－	－	都営住宅に入居した学生による地域のコミュニティ活動支援に向けた、大学と都の協議の調整を区が行った。	対面	4月～10月	－
171	企業等連携	東京未来大学	大学生	東京未来大学2023年プレゼンテーションⅡ大会	エンロールメント・マネジメント局	キャンパスアドバイザー 田中翔氏・安藤功一氏	東京未来大学の1年生を対象とした「プレゼンテーション」の授業（5クラス200名）において、「大学生地域活動プラットフォーム」に参加している足立ブランド認定企業（16社）を対象としたテーマに沿った企画の、学生たちの発表会。	対面	2/1	200
172	企業等連携	東京電機大学	－	高等教育機関が設置する創業支援施設の運営に対する補助金	研究推進社会連携センター	－	創業期の事業者の自立を支援するため、東京電機大学が平成23年に創業支援施設「かけはし」を設置し、運営費を区が補助。	書面	通年	－
173	企業等連携	東京電機大学	－	産学連携技術促進事業技術相談事業	研究推進社会連携センター	小島芳和産学連携コーディネーター	区内事業者からの技術相談受付、区内企業訪問、産学連携マッチング等を行う。	対面	随時	46
174	企業等連携	東京未来大学/帝京科学大学/文教大学	大学生	大学生地域活動プラットフォーム	－	－	区内企業の若手経営者と学生のオンライン交流会及び区内企業へのインタビュー。区内企業との商品開発。	対面	通年	91
175	調査研究	東京未来大学	－	冒険あそびに関する共同研究	こども心理学科	横畑泰希准教授	公園あそび（冒険あそび）にて、こどもたちの心理や行動における変化、スタッフの関わり方と子どもの変化の関係について共同研究を行う。 また、プレイリーダー養成に関する指導もお願いする。	対面	4/22、9/29、2/24	15
176	調査研究	帝京科学大学	－	さのいこいの森	教育人間科学部幼児保育学科長	本多みどり教授	研究課題「ピカトープと畑の実態把握：幼児に対する環境教育・食育の活性化」を目的に、さのいこいの森にある畑を活用する。	対面	6月～3月	5
177	調査研究	帝京科学大学	－	足立区的地層の研究	教育人間科学部学校教育学科	植木岳雪教授	区内小学校や公園でボーリング調査を実施し、足立の現在の地形の成り立ちを研究。	対面	通年	－
178	調査研究	帝京科学大学	－	リクガメの消化速度に関する研究への協力	生命環境学部アニマルサイエンス学科	野田英樹准教授	全国のリクガメを飼育している園館で消化速度の一斉調査を行う。 生物園はケヅメリクガメのデータを提供。	オンライン	5/23、8/28、11/20、2/20	－